炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備ヒートポンプ冷暖房機火花を生ずる設備・放電加工機設置届出書

第３号様式（第６条関係）

|  |
| --- |
| 年　　月　　日　　須賀川地方広域消防本部　　消防長　　　　　　　　　様届出者　　　　　　　　　　　　　住　所　　　　　　　　　　　　　　（電話　　　　　　　　　　番）氏　名　　　　　　　　　　印　 |
| 防火対象物　 | 所在地 | 電話　　　　番　 |
| 名称 |  | 主要用途 |  |
| 設置場所 | 用途 |  | 床面積 | ㎡ | 消防用設備等又は特殊消防用設備等 |  |
| 構造 |  | 階層 |  |
| 届　　出　　設　　備 | 設備の種類 |  |  |  |
| 着工（予定）年月日 |  | 竣工（予定）年月日 |  |
| 設備の概要 |  |
| 使用する燃料・熱源・加工液 | 種　　　　　類 | 使　　用　　量 |
|  |  |
| 安全装置 |  |
| 取扱責任者の職氏名 |  |
| 工事施工者 | 住所 | 電話　　　　番　 |
| 氏名 |  |
| ※　受　　付　　欄 | ※　経　　過　　欄 |
|  |  |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。

３　階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。

４　設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。

５　設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。

６　※印の欄は、記入しないこと。

７　当該設備の設計図書を添付すること。

　　　　　　炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備ヒートポンプ冷暖房機火花を生ずる設備・放電加工機設置届出書

記入例

第３号様式（第６条関係）

|  |
| --- |
| 令和〇〇年〇〇月〇〇日　　須賀川地方広域消防本部　　消防長　　　　　　　　　様届出者　　　　　　　　　　　　　住　所　須賀川市丸田町１５３　　　　（電話○○○○－○○－○○○○番）氏　名　消防太郎　　　　　　　印　 |
| 防火対象物　 | 所在地 | 須賀川市丸田町１５３　　　　　　 　電話○○－○○○○番 |
| 名称 | 須賀川地方広域消防組合 | 主要用途 | １５項（消防署）※消防法を確認 |
| 設置場所 | 用途 |  作業所 | 床面積 | 〇.〇㎡ | 消防用設備等又は特殊消防用設備等 | ABC粉末消火器 |
| 構造 | 鉄骨造 | 階層 | 地上〇階 |
| 届　　出　　設　　備 | 設備の種類 | 加硫炉設備　　　　　　　　※該当する設備名を記載 |
| 着工（予定）年月日 | 令和〇年〇月〇日 | 竣工（予定）年月日 | 令和〇年〇月〇日 |
| 設備の概要 | ゴム製品に熱を加え加硫反応を促すため |
| 使用する燃料・熱源・加工液 | 種　　　　　類 | 使　　用　　量 |
| 電気 | 〇〇ｋＷ |
| 安全装置 | 漏電警報装置、温度制御装置 |
| 取扱責任者の職氏名 | 須賀川地方広域消防組合長　消防二郎 |
| 工事施工者 | 住所 | 須賀川市丸田町１５４　　　　　　電話○○－○○○○番 |
| 氏名 | 須賀川株式会社　消防三郎 |
| ※　受　　付　　欄 | ※　経　　過　　欄 |
|  |  |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。

３　階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。

４　設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。

５　設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。

６　※印の欄は、記入しないこと。

７　当該設備の設計図書を添付すること。